

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年6月21日(18:00～19:00)
令和5年6月28日(18:00～19:00)

1. 初期支援(はじめのかかわり)

メンバー 小規模多機能型居宅介護 職員

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	12人	1人	1人	15人

前回の改善計画	
・新規利用時の初回サービス提供後にその結果の共有や確認を行い、必要に応じたカンファレンスを行う。	
前回の改善計画に対する取組み結果	
・日々のミーティングを通して情報共有や確認を行えているという意見がほとんどだった。 ・短い時間でも毎日ミーティングをするようにしたことが大きな役割を果たしたように感じる。	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	2	12	1		15
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	2	12	1		15
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	3	11	1		15
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	1	8	4	1	14

未回答あり

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・日々のカンファレンスを行う事によって良く出来ている。 ・初回利用の前にケアマネに同行した職員が初日の迎え等を担当する事によって利用者様に安心して利用していただく事が出来た。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・出来ている家族もいるが、そうではない家族もいる。 ・訪問や送迎の際に、ご家族の方と会話するよう心掛けてはいるが、不安を受け止められるような関係性は築けていない。 ↳理由～送迎や訪問の担当にならなければ、ご家族とお会いする機会がほぼ無いため。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・新規利用者に職員が同席し、言葉遣いや身だしなみに注意し、顔合わせする事によってご本人はもちろんご家族にも安心して頂けるようにする。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年6月21日(18:00～19:00)
令和5年6月28日(18:00～19:00)

2. 「～したい」の実現(自己実現の尊重)

メンバー 小規模多機能型居宅介護 職員

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4人	10人	1人	人	15人

前回の改善計画
・小さなミーティングの内容を、記録用紙の考察・決定項の欄に記載に全体で共有する。
前回の改善計画に対する取組み結果
・出来ない日もあるが毎日ミーティングをやるという意識は身についた。 ・シフトの関係上どうしてもメンバーが固定しがちになってしまっていて、今後はミーティングの質の向上が必要と感じる。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	1	9	5		15
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	1	10	4		15
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	1	10	4		15
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	2	10	2		14

未回答あり

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	・日々のカンファレンスを導入にしたことによって、共有し対応出来ているという意見が多かった。 ・「～したい」の声を聞き実行に移すことが出来た例もあり、利用者様にとっても喜んで頂くことが出来た。

できない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	・明確になっていない利用者様によっては漠然としている。 ↳理由～情報取得不足、意識して業務にあたっていなかった。 ミーティングの質が足りなかった。 ・個人記録の考察欄に記載されていることを意識していないのか、実践されていない事がある。 ↳理由～考察欄や日誌の確認ミスなのか、決定事項の記載方法が分かりづらかったのかも。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	・利用者様の要望について話し合う為、時間に拘らず空いている時間を活用することによってミーティングを継続できるようにする。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年6月21日(18:00～19:00)
令和5年6月28日(18:00～19:00)

3. 日常生活の支援

メンバー 小規模多機能型居宅介護 職員

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	3人	5人	7人	15人

前回の改善計画	
	・以前の暮らしシートを職員の目につくスペースに保管し、各職員が自由に記載し共有を図る。
前回の改善計画に対する取組み結果	
	・今回の改善計画の中で一番評価の低い項目となった。理由としては活用しようとする意識が足りなかった事、そもそも様式自体に必要性を感じる事がなかったことが上げられた。結論として改善計画としては不十分だったと言える。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	1	8	6		15
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	6	9			15
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	2	7	5		14
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	6	9			15
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	5	10			15

未回答あり

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	・基礎的な介護については介護員皆がしっかり行えていて、利用者様に状態の変化などあればその都度、職員間で共有し柔軟な対応が出来ているという意見が多くみられた。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	・わかる方もいるがそうでない方もいる。 ↳理由～利用者様によって関わる頻度に大きな差が出る為、把握が難しい方もいる。 ・情報共有は行っているが声にならない声の言語化には至っていない。 ↳理由～日々のミーティングで取り上げる利用者様に偏りが出てしまっている。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	・定期的に一人の利用者様にスポットを当ててミーティングを行う。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年6月21日(18:00～19:00)
令和5年6月28日(18:00～19:00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 小規模多機能型居宅介護 職員

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	11人	2人	人	15人

前回の改善計画
・高齢者のための地域資源リストを周知し、地域資源の把握に努める。
前回の改善計画に対する取組み結果
・地域資源リストを職員の目に付きやすいように保管場所を変え、それぞれが把握に努めた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	2	11	1	1	15
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	2	2	9	2	15
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	1	12	1	1	15
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	2	4	8	1	15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・本人の生活を支える為に事業所が趣味の仲間とも連絡を取るようになったことや、生活スタイルを知った上でその人に合った支援を取り入れている。また利用者様、ご家族ともコミュニケーションを心掛けて情報収集している。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・家族との関係があまりうまく行かない利用者様もいる。 ↳理由～ 楽楽心利用以前からの関係も勿論関係しているだろうが、こちらからの報告、連絡も足りないのではないかと。 ・地域を巻き込んだ支援は出来ていない利用者様や、何が必要か把握出来ていない利用者様もいる。 ↳理由～ 地域と何かをするような機会がない利用者様や、関わりが少ない利用者様もいるため。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・利用者様と地域の繋がりについては今後も村内行事への参加継続。家族との関係については新たに導入する連絡帳と、長期宿泊者の家族向けの楽楽心通信を用いて関係性を高めていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年6月21日(18:00～19:00)
令和5年6月28日(18:00～19:00)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 小規模多機能型居宅介護 職員

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	7人	4人	2人	15人

前回の改善計画
・地域資源の活用も含め、本人をどう支援するか話し合い、記録用紙の考察・決定項の欄に記載し共有を図る。
前回の改善計画に対する取組み結果
・出来ているという意見が多かったが、話し合いを行っていない利用者様や、話し合いは出来たが地域資源の活用まで発展しなかったという意見も見られた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	1	6	7	1	15
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?		9	5	1	15
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	4	10	1		15
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	6	8	1		15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	・友人などの協力を得ながらその人の望む生活を支援することが出来ている。 ・職員間の共有、本人の状態に合わせた柔軟な対応についても出来ているという意見が多数を占めた。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	・地域資源を使った支援については、利用者様によってバラつきがある。 ↳理由～ コロナウイルスの影響もあるが、地域資源を活用しようという意識不足や利用者様が望んでいる事と地域資源が結びつかないケースもある。 ・ニーズに応じた適切な支援について昨年はあまり出来ていなく、今回ほとんどできていないが1件と過去最高の評価だったが、この項目は毎年議論される項目となっている。しかしこの項目の評価基準としては事業所主体のサービス選択となっていないかということ問われているのでそこに関して楽観心は高いレベルで基準をクリアしているということが職員間で確認出来た。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	・地域資源を活用する為、利用者様からの声を待つだけでなくこちらからも地域のサロン、老人クラブなどへの参加の声掛けを行っていく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年6月21日（18:00～19:00）
令和5年6月28日（18:00～19:00）

6. 連携・協働

メンバー 小規模多機能型居宅介護 職員

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	1人	5人	7人	2人	15人

前回の改善計画
・地域連携を目的とした会議の種類や、地域での活動やイベントとはどういったものを指すのかを周知し、理解を深める。
前回の改善計画に対する取組み結果
・改善計画を認識していなかったという職員もいたが地域のイベントに参加している、地域のイベントに参加出来ないか取り組んでいるという意見もあった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？		4	3	8	15
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？		2	2	11	15
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	2	4	3	6	15
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	1	7	5	2	15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・病院との会議や、町内会との話し合い、地域のイベントに参加している。 ・昼食やサークル活動で一般利用の方が訪れ、利用者様が交流することが出来ている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・事業所としては参加出来ているが、自分は全く参加していないという意見が多数を占めた。 ↳ 理由～ 代表者が参加し、後に書面にて確認しているので困ることがなかった。 評価としては低いが一番大事な共有するということはしっかりと行えている。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・会議の参加者は情報を全員で共有するため周知を必ず行う。運協、地域ケア会議への参加が一度もない職員も数名いるので一度出席する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年6月21日(18:00～19:00)
令和5年6月28日(18:00～19:00)

7. 運営

メンバー 小規模多機能型居宅介護 職員

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	5人	7人	1人	15人

前回の改善計画
・連絡帳でのやり取りでご家族との連携や情報交換を行う。
前回の改善計画に対する取組み結果
・記録委員会が中心となり連絡帳の改善を行ったが、一部の家族とは出来ているが長期宿泊の方や連絡帳を利用されていない方のご家族と連絡を取ることが少なかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているか?		8	4	3	15
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2	7	4	2	15
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2	3	7	3	15
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか?	1	6	5	3	15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	・自分の意見は伝えやすい環境だと思う、委員会活動を通して出来ている。 ・苦情を聞いたことはないが何かあれば運営に反映するという意見が多かった。 ・他にも町内会との関わりを大切にしている、南町交流会で関わることが出来ている、町内会役員にイベントに利用者様と一緒に参加出来ないか打診中という意見があった。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	・自分の意見をあまり言えない。 ↳理由～意見を伝えるのが苦手。発言した所で変わらない。 ・地域に必要とされる拠点とまではなっていない。 ↳理由～町内会役員との打ち合わせの際、地域住民ではなく施設として見られていた。 苦情を聞いたことがないので特に実績がない。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	・これまで意見や苦情などなかなか耳にする事がなかったが、家族との連絡帳を用いることによって意見や要望を家族が言いやすい環境を作っていく。また、運協委員には地域住民代表もいるので運協での意見や要望も積極的に取り入れていく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年6月21日(18:00～19:00)
令和5年6月28日(18:00～19:00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 小規模多機能型居宅介護 職員

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	3人	9人	1人	2人	15人

前回の改善計画
・内部研修の実施や参加、外部研修への参加を行う。
前回の改善計画に対する取組み結果
・内部研修、外部研修共に参加する事が出来たという職員が多かった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	4	8	1	2	15
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	3	7	2	3	15
③	地域連絡会に参加していますか		2	1	12	15
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	3	9	2	1	15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・職場内研修、外部研修に積極的に参加した。 ・ヒヤリハット・アクシデント報告書を確認し、同じことが起きないように意識して業務にあたっている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・職場内、外部研修共に参加出来ていない。 ↳理由～時間帯によっては研修に参加出来ない。 ・地域連絡会に参加していない。 ↳理由～そもそも地域連絡会というものが何を指しているのか理解していなかった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・内部研修については極力参加し、今後も継続して外部研修へ行けるような体制を維持していく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年6月21日(18:00～19:00)
令和5年6月28日(18:00～19:00)

9. 人権・プライバシー

メンバー 小規模多機能型居宅介護 職員

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4人	7人	2人	2人	15人

前回の改善計画
・虐待やプライバシー保護の内部研修を実施する。
前回の改善計画に対する取組み結果
・高齢者虐待防止に関する研修を実施し、多くの職員が参加することが出来た。 ・日頃から拘束、虐待のない支援を行っている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	12	3			15
②	虐待は行われていない	12	3			15
③	プライバシーが守られている	2	9	4		15
④	必要な方に成年後見制度を活用している			4	11	15
⑤	適正な個人情報の管理ができている	2	8	5		15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・身体拘束、虐待については、出来ているという意見が占めた。 ・利用者様に気をつけながらミーティングをし、個人情報に注意している。 ・居室は全て個室で最低限のプライバシーは守られている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・毎日のミーティング導入によって話し合う時間が増えたため、情報管理が難しくなった。 ↳理由～利用者様を見守りながら行わないといけないため、利用者様がいる場でミーティングを行ったり、記録を記入しているため。 ・成年後見制度は活用していない。 ↳理由～該当者がいないため。 自身の知識不足であるため。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・成年後見制度についての学習会に参加し、それを周知、共有行う。	